

## 第 632 回 例 会

27年5月22日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「我等の生業」
- ・卓話 榎本 仁 会員  
「地方でも都市でも空き家が増加」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 次回(5月29日)のプログラム

- ・ソング 「我等の生業」
- ・卓話 クラブフォーラム  
委員会引継ぎ 龍岡 恵子 幹事
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 先週(5月8日)の例会報告

## ■会長の時間

皆様 こんにちは。春のライラ、ロータリーディでは、ご苦労さまでした。

特に、春のライラが無事に終わり、収支も赤にはならないとのこと何よりでした。

さて、ロータリーディの舞台となった中之島公園にはバラ園があり、又、その上流側には芝生の広場があります。バラ園は、今が満開に近い状況ですので、行ったことのない方は今日の帰りに立ち寄ってみてはどうでしょうか。

さて、最近思っていることですが、公園の管理は大変だということです。私は中之島公園をよく歩きます。バラの管理も大変ですが、芝の管理も大変です。春になると、芝生の広場には、雑草がそこら中に生えてきます。そのため、2、30人のシルバーの作業員が、毎日毎日、雑草を取っています。中之島公園という大阪の顔なので、それだけの人件費を費やすことができるのでしょうか。公園を造るとその後の維持が大変です。このホテルの川向こうの川沿いの道も公園を整備しましたが、その後、ほとんど管理ができておらず、雑草だらけです。

さて、この点、公開空地の制度は行政に取り都合のよい制度だと思います。空地进行を造り樹木を植えさせ、その代わりに容積率を緩和する制度ということですが、隣の新ダイビル、北浜2丁目、3丁目あたりも公開空地にたくさんの樹木が植えられ、ミニ公園となっています。そして、公開空地の場合、その後の管理もビルが行うのですから、行政の負担もありません。門外漢なので、いい制度かどうかは判りませんが、町はきれいになります。

私は、この制度が日本特有のものか、欧米にもあるのか知りませんが、そもそも、ヨーロッパの都市では、建物は、古い建物は取り壊し新築するという考え方をしていませんから、仮に制度があったとしても日本のようには機能していないのではないかと思います。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

27年5月8日(第631回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
34名	1名	26名	7名	78.79%

【幹事報告】

[メール送信]

1)委員会活動報告書 提出のお願い(5/22まで) ⇒ 5/8 配信

[回覧資料]

1)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪堂島RC)

## ニコニコ箱(5月8日)

岡部パストガバナー =春のライラに寄せて。

秋山 千尋 =ライラという大事業が大成功。担当の皆様方、本当にご苦労様でした。

東 健三 =こんにちは！ホストクラブとして無事ライラとフェスティバルが終了致しました。皆さん大変お疲れ様、そしてご苦労さまでございます。私もロータリアンとして大変ハッピーに思っています。ありがとうございました。

花谷 尚嗣 =ライラ、素敵な体験をさせて頂き、感謝します。

橋本 勉 =ちょっと嬉しいことがありました。ライラのご担当者様、フェスティバルのご担当者様、それぞれお疲れ様でした。私はライラでパパをさせて頂きましたが、本当に素晴らしい体験をさせて頂きました。感謝です。

河田 英子 =季節が変わりました。新緑の候と成りました。久しぶりのロータリー参加に心うきです。

卓話させて頂きます。おきき下さると嬉しいです！

小林 知義 =皆様、春のライラ・ロータリーフェスティバル、ご協力ありがとうございました。

さすが、我がロータリーの底力。すばらしかったです。

近藤 嘉一 =皆様、春のライラのお世話、ご苦労様でした。無事にすんでよかったですね。

河田さん、お久しぶりです。卓話、楽しみにしています。

久保田秀一 =先日、友人と大阪ゴルフクラブでラウンドした際、16番で友人がホールインワンを出しました。ホールインワンを見れてよかったです。

森本 良嗣 =ライラ、皆様お疲れでした。大成功でしたですネ。

斎藤 清貴 =ちょっと嬉しいことがありました。

ライラお疲れ様でした。ありがとうございました。今回のライラ、地区から大絶賛でした。

吉田 正信 =ライラ、良かった。大成功です。おめでとう！

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 25000円

今年度合計 3968400円

## 卓話(5月8日)

「心育て Part 15」 河田 英子 会員

久しぶりの卓話の時間が 懐かしく心嬉しくメンバーの方々との交流を思い出しながら例会にのぞんだ。昨年の交通事故以来 入院療養を継続して検査尽くめの日々にうんざりもしたがあちらこちらの悲しみに満ちた訃報に出会うと 合掌礼拝を捧げながら 今自分の命あることに感謝あるのみ。打撲した頭首腰は痛みや嘔吐めまいが続き 内臓は長年の高血圧で脳神経 脳血管 心臓の血管 腎臓の血管の動脈硬化が著しく この一年くすり合わせで何とか血圧も安定し 病院通いも苦ではなくなった。大勢のお年寄りだけでなく生後間もない赤ちゃんを連れた若夫婦や年老いた父母を連れた娘さん息子さんにも出会う。

今ロンドン大学の大学院にいる私の三男は生まれて2日目にここに連れて来られて心臓の検査を受けた。子宮収縮剤で9年ぶりの出産が激痛と苦しみで産後胎盤遺残の為大出血を起こした私は2日間生死をさまよった。挙句に赤ちゃんは心雑音があり緊急検査を受けた結果心室中隔欠損だと判明し 長い間この国立循環器センターに通った。母としては不安と心配と無事を願い祈るしかなかった。今自分が年を経て振り返りながら年月は光陰のごしの言葉に胸がいたむ。当人も悪化しないことを願っていたらうがお陰さまで無事に成長し留学生活を楽しんでいる。私も子ども時代は両親に慈しみ愛され大切に育てられたが 結婚して後はよく働き教育者としての自分の勤めに育児 双方の母親の介護 ボランティア など一生懸命生きてきた。聖徳太子の十七条憲法にあるく人のおの任あり。掌どる事よろしく 濫れざるべし。>お寺の娘として生まれた私にはみ仏様に導かれ 強く明るく生きることや 他に尽くすことや感謝を捧げることが生活信条であった。15歳で出会い18歳から22歳まで執拗なストーカーだった夫に負けて結婚したものの立派な研究者に成るとの約束を果たしてくれるまでの若き日々は早朝から夜を徹し 実験観測被害調査論文書き学会発表などなど多々忙忙の年月であった。アメリカでの懐かしい時代 世界中の教育現場の視察 ボランティアの国際女性会議と 夫と共に或いは単身で或いは家族と共に過ごした日々を素晴らしい思い出に充ち 経験が与えてくれた学びの尊さと 至高の哲学や思想を持ち 清く正しく優しく明るく親切に生きることが実行できた日々感謝しかない。と入っても困惑や悩みや不安は尽きないが 刻苦勉励とは 離れ 毎日にチャレンジしながら大切な家族友人と共に明るく楽しく過ごしたいと願っている。たくさんの御心配やお見舞いをいただき心からの感謝を捧げます。有りがとうございました。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか